

# いきいき

今号のテーマは  
「健やか長寿」



10月までの教室は11名の方がご参加

## 「脳の健康教室」で ますます元気!

11月から  
新学期です

若さや元気を保つとして全国的にブームの“脳トレ”。【おとなの学校】主催の「脳の健康教室」も大好評です。週1回、教室で勉強し、後は自宅で毎日10分程度の学習。「無理なく続けられ、脳の活性化を実感!」「お友達が出来て嬉しい」と笑顔の参加者。皆様もフリーコールでお申し込みください!



“学習サポーターさん”(ボランティア)も活躍



「すごく楽しいので」とご夫婦で参加



学習前の語らいやお茶の時間も人気

- 日 時 毎週木曜日・午前10時から30~40分程度の学習  
(旅行や病気の時は、お休み可)
- 対 象 1人で教室に通える方で、おおよそ60歳以上  
(先着30名様)
- 期 間 平成21年11月~平成22年3月までの5ヶ月間  
(随時入学可)

- 指 導 【本校】くもん学習療法・専門スタッフ
- 場 所 メディカルケアセンター ファイン  
(1階・OT室)
- 参加費 月額2,100円(税込、教室・自宅学習教材費含)  
※金額は10月現在

## 11月14日 文化祭開催

参加  
無料

恒例のピュア・サポートグループの文化祭を今年も開催!お客様やご家族、地域の皆様のご参加をお待ちしています。

- 日時 11月14日(土)10:00~15:00
- 会場 【おとなの学校】本校&  
【メディカルケアセンターファイン】
- 内容 作品展、元気が出るメニュー試食、野点、フリーマーケット、ボランティアステージ、移動販売、成果発表会、ぎんなん太鼓など

幸せになる義務がある!

ピュアサポートグループ代表 小山敬子

「人は皆、幸せになる義務があります」。そう言うと、大抵の人がきょとんとして「義務じゃなくて権利では?」と考えます。でも、そうではないと私は思うのです。人は幸せにならねばなりません。何故なら、誰かが不幸になると、その不幸が周囲にも伝播(でんぱ)するからです。幸せも不幸も、絶対に一人だけに留まりません。

一番簡単に分かるのは、あなたが笑顔でいれば、周囲の人達も笑顔になり、あなたがぶすくれると周囲も何となく居心地が悪くなります。笑う門には福来る。は、まさにこのこと。誰かの犠牲になって、「私さえ我慢すれば」と思っていないですか。幸せは誰かの不幸の上には絶対に成り立ちません。皆で幸せになることが大切なのです。

## 高齢者のお手本、 生徒さん達の活躍

9月12日、「おとなの学校」本校で9月の成果発表会が行われ、106歳の松岡うた様がしつかりとした口調で開会のご挨拶。元氣な松岡様の言葉に、仲間やご家族から拍手が送られました。続いて、制服姿の生徒さん達が習字やモールなど各自の作品を発表。その努力を讃える通知表が、種子永介護部責任者から一人ひとりに手渡されました。村田師長も「学校形式のリハビリが評価され、県外の介護施設でも続々と、学校が増えています。これも生徒さんの頑張りの成果。職員も負けずにパワーアップしたい」と語りました。



106歳の松岡うた様が元気に開会挨拶

## リーフアンサンブルキャラバン 100回記念コンサート

9月27日、「おとなの学校」本校で毎月1回演奏を行っているボランティア「リーフアンサンブルキャラバン」(重村節子さん主宰)のコンサートがあり、生徒さんやご家族が鑑賞されました。ピアノ担当の重村さんは「母がこちらにお世話になった縁で、6年前に一人で始めた演奏会も娘や仲間の参加で8名に増え、100回を迎えました。これも本校スタッフの尽力のお陰」と挨拶。ラテンから童謡、歌謡曲まで17曲余の演奏と歌に会場から「素晴らしか」の声と拍手が相次ぎ、最後は「アンコール！」の大合唱となりました。



交響楽団のチェロ奏者を含む8名の演奏は本格的

## はっぴはうす



## 安心して暮らせませす★

### 有料老人ホーム【はっぴいはうす】

入居のご案内

リビングを共有しながら個室で自由に暮らす有料老人ホーム【はっぴいはうす】。フロントスタッフが24時間常駐しているので認知症の方も安心です。ヘルパーさんと一緒に食事を作ったり洗濯物をたたんだりなど、自立へのサポートも十分。また、介護認定を受けていない方や県外の方も入居出来るほか、60歳以上の方は、どなたでもご利用いただけます。ぜひフリーコールでお問い合わせください。



ヘルパーと一緒に調理や配膳などを行うご入居者も(昼食例)

- 住所 熊本市三郎1-11-11(「おとなの学校」隣)
- 室数 個室10室(「はっぴいはうす」2階、各室エアコン完備・ナースコール有り)
- 共有部分 リビングダイニング、浴室、トイレ
- 金額 入居保証金300,000円/毎月150,000円(家賃・食費・管理費・水道光熱費・共益費含)

24名の方がヘルパー講座を受講

レクリエーション体験学習



9月1日からスタートした「訪問介護員2級養成講座」。大変好評で、定員いっぱいの24名の方が32回の講座を受講され、10月23日に修了式を迎えました。

講師の指導で介護に必要な知識と技術のほか、歌や楽器を活用したレクリエーション技法なども学んだ皆さん。「語りかけるときは椅子にかけた高齢者の目線で」と基本動作を反復し、発語を促すための工夫や楽器を使うことの意味など、一つひとつの行動を確認していました。24名の方はいつも意欲的で前向き。ひたむきに頑張った皆さんが、介護現場で活躍されるのを期待しています。

熊本市 母子福祉センター事業(例)

《技能講習》

■ テレコミュニケーター養成講座(Ⅱ)

受付/11月7日~14日

定員/14名

日時/12月5日・12日・19日(毎土曜)9:00~16:00

《新規催し》

■ クリスマスお茶会

場所/熊本市母子福祉センター

日時/12月20日(日)10:00~12:00

参加費/ひとり200円(当日持参)和菓子と抹茶代  
参加資格/センターご利用の方や地域や近隣の皆様  
(どなたでも参加出来る立食の茶会です)

定員/80名(先着順)★ビンゴゲーム(賞品あり)

募集期間/12月1日(火)~12月4日(金)

申し込み/☎385-1160

平成21年度、講義日程を記載した「センター講座案内」をご用意しています。当センター窓口及び市役所子育て支援課、各市民センター等の公共機関の窓口で配布中です。

各種相談(法律(要予約)・就職・家庭一般・医療・介護)も実施中です。ひとりでも悩まず、どうぞ気軽にご利用ください。

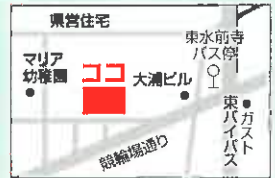
● お問い合わせ

TEL096-385-1160

FAX096-385-1379

熊本市 母子福祉センター

熊本市水前寺4-47-50



熊本市 夢もやい館

完璧な親なんていない!

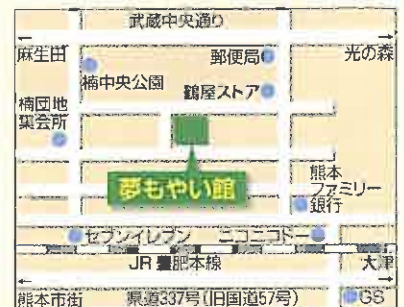
子育て中のお母さん方や地域の高齢者の皆様に多彩なプログラムや講座を提供している【熊本市 夢もやい館】。その一つが、「NP(ノーバディーズ・パーフェクト)プログラム」(週1回、8回連続)です。これは、子育てを頑張っているママ達の集いの場で、自身の体験を語ったり、人の話を聞くことで悩みや喜びを共有。育児の孤独感や不安感を少しでも解消しようというもの。子ども達は、ボランティアの皆さんの協力による託児があるのでママも安心! 頑張り過ぎない子育てのヒントがたくさん見つかるといいですね。



同じ悩みを持つママ仲間と話し合うことで気持ちも楽に

NPプログラム

みんなで 語ろう!



住所 〒862-8003 熊本市楠1-20-5-101  
電話 ☎096-338-3210  
休館日 日曜・祭日

# 熊本赤十字病院の皆様が ファインを視察

9月17日・18日の両日、熊本赤十字病院の職員(計40名)の方々が、【メディカルケアセンター ファイン】を視察されました。北野院長は「地域の医療連携で、救急医療では毎回お世話になっています。また、日赤病院の緩和ケアチームのカンファレンスに、私や前田医師が参加させていただいていることにも感謝しています」と、歓迎の言葉を述べました。



緩和ケア家族控室やカフェソールなどを、吉岡事務部長がご説明しました。



熊本赤十字病院の方々に挨拶する北野院長

ファインの特徴的な取り組みを聞かれた後、皆様は1階のリハビリルームやカウンセリングルーム、3階・緩和ケア病棟などを見学。特に家族控室では「楽器のほか家具などが充実し、まるで自宅のリビングのように寛げますね」「医療連携を進めるうえで今回の視察は非常に参考になりました」と話しておられました。

## ファインの 取り組みを発表

当日は、地域連携室の橋本が「ファイン」の概要を紹介。さらに、緩和ケア病棟の森田看護主任とリハビリテーション部の竹島OTが取り組み事例を発表しました。

### ■緩和ケア病棟 発表…森田看護主任

「広島県に住む孫の結婚式に出たい」と語る82歳の男性のご希望を叶えるために、リハビリチームが弱った足の運動を指導。また、ご親族と相談して娘様に広島までの介添えをしていただくほか、葉や緊急対応時の連絡・準備体制など、様々な課題を着実にクリア。男性は無事に挙式に参加され、笑顔の家族写真をお土産に帰院されました。

### ■C-I療法／発表…竹島OT

脳卒中等の後遺症で上肢(腕・手)が片マヒになった方にマヒのある側を集中的に動かす訓練(1日5時間×10日間)を行い、機能を改善するC-I療法を提案。訓練により、マヒした右腕で歯ブラシを握み、文字が書けるなどの効果があったことを報告。

九州では導入が少ないC-I療法だけに、日赤病院の方から複数の質問が寄せられました。

## 医療の質をさらに高めたい

メディカルケアセンター ファイン  
北野郁夫院長に聞く



毎朝定例の3階・緩和ケア病棟のカンファレンス。お客様のために何が出来るか、意見練出です

### 北

野郁夫院長が「ファイン」に着任したのは今年4月。「脳神経外科医として連日、手術の激務をこなしていた時と違い、今は緩和ケア医療と回復期リハビリに全力を傾けています。ファインは取得済みのISOのほか、2年後の日本医療機能評価(V6)の更新審査に備えています。これは、より高質な医療を提供するのに不可欠な条件。カルテ管理を含めて大きく変わりますが、私も職員もまだ準備や努力が足りなくて」と表情を引き締める北野院長。

「病院で大事なものは看護の質。困難な手術が成功しても、看護の問題で回復が遅れる例を何度も見ました。回復期や緩和ケアもそれは同じ。【ファイン】は「元気になって自宅に帰る」が病院名の由来です。ですから、看護師教育は特に重要です。また、私も前田医師も、「自宅で家族と最期を」と願う方々への十分なサポートを目標としています。まだ不十分ですが、家族力・介護支援・緩和ケア医療の連携で、在宅看取りが可能な地域づくりに貢献したいですね」。

# 「居宅介護を利用して本当に良かった」

## 4施設で「家族の会」開催

ご家族との信頼関係を深め、より良い介護サービスの提供につなげるため、当グループの小規模多機能型住宅介護4施設では、「家族の会」を開催しました。ご家族からは、「介護の悩みを共有できて気持ちが安らいだ」と好評でしたので、その要旨をご紹介します。



介護の悩みなどを2時間、語り合いました



家庭的な雰囲気の特徴の【おおうらさんち】

### 小規模多機能型住宅介護 【おおうらさんち】家族の会

■日時：9月24日開催

■参加：ご家族様5名、スタッフ5名

■「ご家族からのご意見」  
 家庭にもう一人病人がいるので、高齢の親の居宅介護の利用を決心。それまで疲れきっていた

■「ご家族からのご意見」  
 94歳の母を88歳まで自宅で看ていたが、重態となり入院。敬愛病院(現：フアイン)の口腔ケアのお陰で回復に向い、それ以後は介護施設や居宅介護を利用している。

■「ご家族からのご意見」  
 川元管理者から「おおうらさんち」のリハビリ内容や行事などを説明。さらに、お客様の元気な活動内容を写真で紹介し、お茶を飲みながらご要望やご意見を伺いました。

■「ご家族からのご意見」  
 天を24時間、自宅で介護していた頃は周囲から「笑顔がない」と言われ、いつ事件になってもおかしくないほど思いつめていた。しかし、「おおうらさんち」を利用するようになって笑顔も増え、夫も穏やかな行動が増えてきたように思う。

■「自分だけ」と思っていた介護の悩みや苦しみが、皆さんと共通していると分り、今日は安心して本音で語り合えた。このような機会をまた設けてほしい。

■「ご家族からのご意見」  
 グループ内に病院や各種施設が揃っているのでも安心。体調に依りてすぐに病院へ行くし、歩行が困難になった後も「参番館」に戻ってくる事が出来て本当に良かった。

■「ご家族からのご意見」  
 1年以上利用しているが、とても合っているので継続したい。

■「ご家族からのご意見」  
 少人数のためか認知症が落ち着き、家族として言っている。

### 小規模多機能型住宅介護 【はっぴいはうす六番館】家族の会

■日時：9月29日開催

■参加：ご家族様5名、スタッフ10名

最初は緊張気味だったご家族も、自己紹介が進むうちに笑顔になりました。また、介護の大変さを語るご家族に接し、スタッフも「もっと頑張ろう」と意欲を新たにしました。

■「ご家族からのご意見」  
 体調管理の一環として、月に一回の体重測定をお願いしたい。

■「ご家族からのご意見」  
 面会者用ノートを置いて欲しい。親戚などが来たことが分ると助かる。

■「ご家族からのご意見」  
 家族だけで介護をしていたときは本当に苦しかった。在宅介護では協力が少ないのがつらい。

### 小規模多機能型住宅介護 【はっぴいはうす参番館】家族の会

■日時：10月7日開催

■参加：ご家族様3名、スタッフ6名

10月7日開催の「家族の会」は、台風接近の影響で当初5名のご参加が3名になりましたが、ほぼ毎日お顔を拝見しているご家族ばかり。有意義な話し合いが出来ました。

■「ご家族からのご意見」  
 「家族の会の活動として、利用者と一緒の「お楽しみ会」や「介護教室」などの計画も進めては

### 小規模多機能型住宅介護 【はっぴいはうす】家族の会

■日時：9月27日開催

■参加：ご家族様4名、スタッフ8名

話し合いの前にご家族やお客様と一緒に「たこ焼きパーティ」を開催。和やかな雰囲気の中で楽しく試食し、リラックスした「家族の会」となりました。

■「ご家族からのご意見」  
 家族対応で安心出来る。

■「ご家族からのご意見」  
 スタッフの大変さも分り、感謝している。

## 本妙寺周辺の歴史を勉強

八角堂スタッフ頑張る！

「八角堂」の岩上副施設長が、9月13日に行われた「歴史回廊くまもと魅力発見の旅・本妙寺と山内寺院を巡る」に参加。理由は、「ご入所のお客様や通所の生徒さんが散策やリハビリで本妙寺周辺へ行く機会が多いので、歴史や由来を正しく理解したい」から。岩上は住職やガイドさんの話をメモしながら、「仁王門建立の経緯や加藤清正公の数々の逸話、本妙寺参道の石畳が熊本城の石垣の残りだったことなど、初めて知りました」と感動。なお、「八角堂」の通所は、「おとなの学校」花園校として本校と同様の生活リハビリを実施中。



約90年を経た仁王門は北九州の篤志家が建立

### 安心・安全な食事で健康増進

#### 健軍校区 3 町内



10月14日、健軍校区3町内サロンが開かれ、【カロリー庵】の平山管理栄養士がバランスの取れた食事の大切さについて講話。参加者からは「何を選び、どう食べたらよいのか、参考になった」との感想も。続いて、皆様は平山の指導で鍋を調理され、試食では健康談義に花が咲きました。

### 先進的な施設に注目

#### 健軍校区



9月11日、健軍校区民児協の方々約20名が、当グループの施設を見学。特に皆様の関心を集めたのは、小規模多機能型居宅介護【はっぴいはうす六番館】。スタッフによる、施設の特徴や併設されている母子家庭就労支援ハウスの説明に聞き入り、熱心に質問する方もおられました。

### 尾ノ上校区の運動会をサポート

#### 尾ノ上校区



9月27日、尾ノ上小学校で開かれた尾ノ上校区「第27回 大運動会」。自治会役員の方々と共に、当グループ・コールセンターの田上も放送を担当。また、グループ職員も7・8町内の選手として競技に参加。町内の得点アップに貢献しました。

### 第7回「尾ノ上まつり」大盛況!!

#### 尾ノ上校区

10月25日、錦ヶ丘公園で第7回「尾ノ上まつり」が開かれ、家族連れなど数千人が参加。演芸や屋台巡りを楽しめました。当グループも地元企業として屋台を出店。また、【おとなの学校】合唱部は「川の流れるように」を熱唱、さらに太鼓部の生徒さんは、職員やぎんなん保育園関係者と共に舞台上に登場。勇壮なパチさばきを披露しました。

### 地域の運動会をパワーアップ

#### 帯山西校区



当グループの「パワーアッププロジェクト委員会」では、職員に呼びかけて10月11日開催の帯山西校区の運動会に参加。各種競技に参加し、地域行事を盛り上げました。体力には自信ありの男性スタッフも、自治会や老人会の皆様の頑張りに圧倒され気味でしたが、しっかり交流を深めました。

## 顧客満足研究発表会

### 《はっぴい実現委員会》主催

10月17日(9:15~15:00)、当グループ各施設の「顧客満足研究発表会」を熊本市地域医療センター研修室で開催。25題のエンタリーがあり、医療・介護・福祉の分野ごとにお客様サービスの向上に取り組んだ事例が発表されました。当日参加した職員は「他の部署の努力の成果が伝わってきました。自分達の職場で応用出来るものはすぐに取り入れたい」と語っていました。なお、25演題の中から優秀な事例を審査員が選定。後日、表彰式を行う予定です。



演題ごとに活発な質問が出た発表会(130名余が参加)

### リスクマネジメント委員会報告

今回は、当グループ施設に寄せられた苦情と対応、改善内容をご報告いたします。

#### 《苦情内容》

■当グループ施設近くの病院の先生から、「受診にいられた入居者が、施設の食事が美味しくない」「スタッフが臨機応変な対応が出来ない」と話しています。事実なら、当院のお客様を安心して施設に紹介出来ないのでは改善をご要望が寄せられました。

#### 《対応》

■さっそく担当者が病院及び薬局に伺い、詳細をお聞きしました。内容の要旨は、  
①「カロリー庵」から届く食事(おかず)が美味しくない  
②ご飯と味噌汁だけ食べている入居者がおられる。  
③体調が悪くて救急車を呼んだ入居者にスタッフが付き添わず、保険証も持たせてくれなかった。  
④高齢者住宅を管理する場合は医療・福祉の境界線を引かず、もう少し融通を利かせてほしい。  
⑤病院のお客様を紹介したが「対応が悪い」と言われて皆、退去された。  
⑥7月現在の入居者11名に、フロントスタッフ1名での対応は無理。  
⑦空室があるのはもったいない、満室にしてほしい、などでした。

#### 《改善の報告》

■お話を傾聴した後、関係者で対策会議を開き、ただちに改善に着手。後日、次の内容を病院の先生と薬剤師の方にお伝えしました。

①「カロリー庵」から入居者へのヒヤリングを行い、食事内容の改善を実施。  
②ほぼ満室が決定したので、スタッフへの教育に注力し、きめ細かな対応に努めたい、など。

■先生は「入居者も「食事がよくなった」と喜んでいますが、今後どうぞよろしく」とご安心の表情でした。また、薬剤師の方も「迅速な改善でありがたい。入居者の評判もよくなるでしょう。協力出来ることは一緒に頑張ります」と言ってくれました。

#### 《食事の具体的な改善》

①1ヶ月に2回、パン食の日を設ける。  
②生野菜を取り入れる。  
③月に1回、セレクトメニューを設定。  
④丼物・カレー・ハヤシソープ・ちらし寿司・赤飯・うどんなど、献立を多様化。  
⑤朝食メニューの充実を進める。



消防車の前でかっこよく記念撮影

## 「火事や地震のときも慌てないよ！」

### 熊本市広域防災センター見学

**10**月8日、【ここへおいでよ】の園児12名が、熊本市大江の広域防災センターを見学しました。園児たちは、火の用心に関するビデオを見たり、火災時の避難訓練や起震車の乗車体験などを通じて、火災の恐ろしさや災害時の身の守り方などを学習。特に、避難訓練では、「お(さない)・か(けない)・し(ゃべらない)・も(どらない)」という標語を覚えてもらいました。消防車の前での記念撮影中に、救急車の出動に遭遇するハプニングもあり、園児たちも興奮気味でした。

NPO(特定非営利活動)法人  
 **ここへおいでよ**

お待たせしました!

## 【カロリー庵】のおせち 11月1日から予約受付開始



「安くて美味しく安全!」と、毎年大好評の【カロリー庵】の手作りおせち。昨年末は予約が殺到し、早々に受付を終了しました。ご利用のお客様からは「地産地消の食材が中心で家庭的な美味しさ」「料金以上の献立。次回もぜひ頼みたい」との言葉が。量が多くて肉料理とデザート2種が付く5,000円から予約が埋まりますので、お早めにフリーコールでご注文ください。なお、3,000円は重箱(後日回収)、5,000円はプラスチック容器(返却不要)でお届けします。

### 《献立予定(昨年例)》

- 赤飯 ●手まり寿司 ●ブリの照り焼き
- 有頭海老の鬼殻焼き ●昆布巻き ●数の子
- いり鶏 ●黒豆 ●紅白なます ●田作り
- 伊達巻 ●きんとん ●紅白かまぼこ ●甘味など

- ❖おせち 5,000円  
(50個限定・先着順、容器は返却不用)
- ❖おせち 3,000円  
(100個限定・先着順、容器は回収します)
- ❖予約締切 12月10日(木) [申し込み用紙を配布中]  
※但し、予定数に達し次第、締切となります。
- ❖配達 12月31日(木) 昼12時以降に順次お届けします。

※12月31日はおせち配達のみ。通常営業は1月4日(月)からです。  
 ※おせちの料金は配達料・消費税込

有限会社

**カロリー庵**

ご注文

コールセンター(下記のフリーコール)までお気軽に

延命庵の一隅、静かな竹林で  
眠るサブ



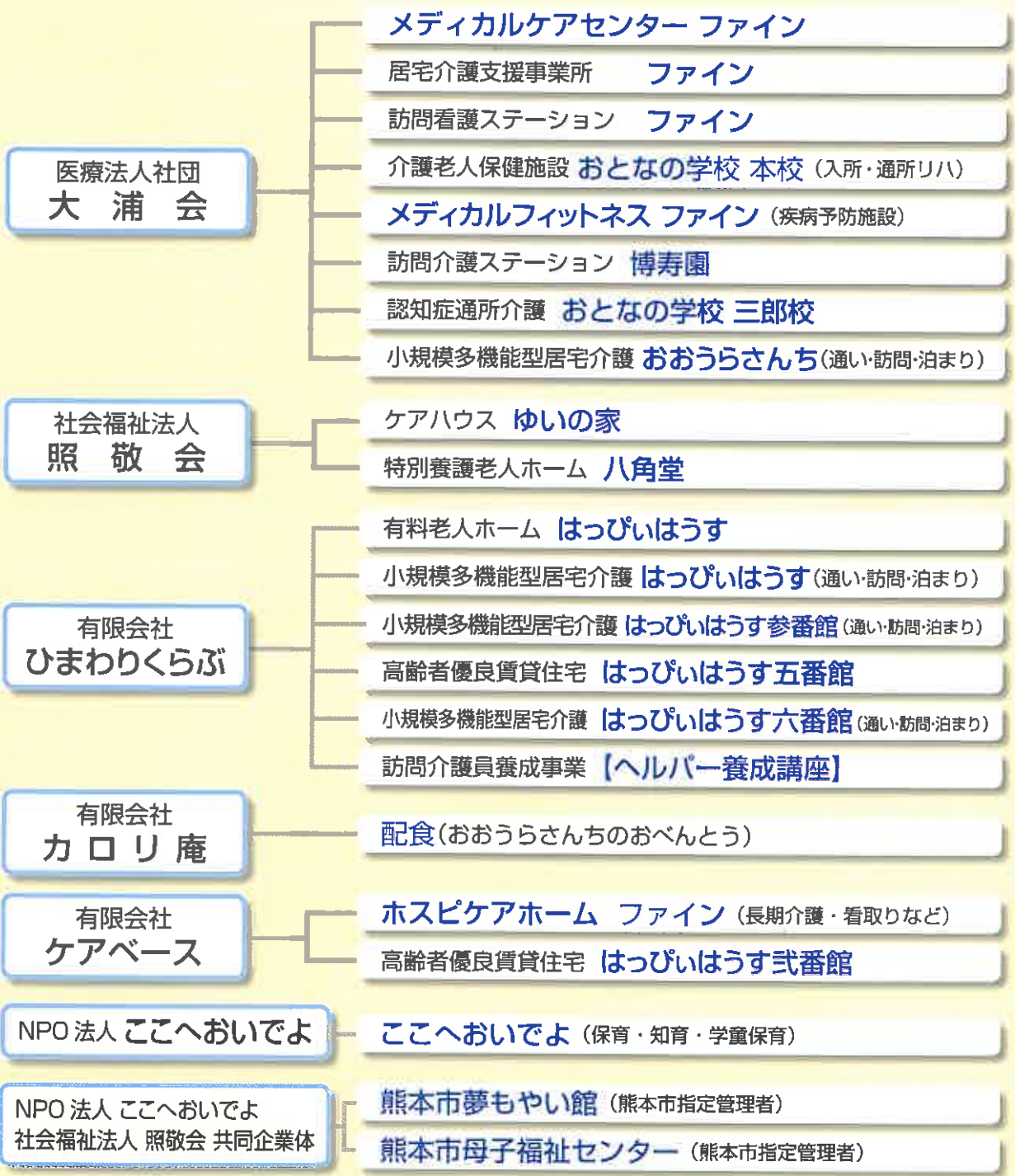
## セラピー犬・サブが眠る墓

【おとなの学校】本校で、永年にわたりお客様を癒すセラピー犬として活躍した“サブ”。今年6月、重病のため永眠しましたが、最期は本校スタッフの手厚い介護とおお客様の「サブ、ありがとう」の声に囲まれ、安らかな旅立ちでした。当グループはサブの貢献に感謝すると共に、動物愛護の精神から延命庵の一隅に墓を建て、季節の花を添えて供養しています。



ピュア・サポートグループは多彩な事業を展開し、地域の皆様に癒しと安心をお届け致します。

# ピュア・サポートグループ



各事業のお問い合わせ・ご注文はコールセンターへどうぞ！

フリーコール **0120-125253**